

- e) 有病者、高齢者の歯科治療時の全身管理（モニタリングを含む）
- f) 在宅歯科治療時の全身管理
- g) 有病者、高齢者の全身状態評価

4. 研修

1) 医科の麻酔科での研修を始めて何年になりますか？ 該当する項目に○をつけて下さい。

- a) 5年未満 b) 5～10年 c) 10～15年 d) 15～20年
- e) 20～25年 f) 25～30年 g) 30年以上

2) 現在の研修機関について病院名を記入して下さい。

大学附属病院名：

総合病院名：

3) 教室員の医科の麻酔科での研修開始年次について該当する項目に○をつけて下さい。

- a) 入局1年 b) 同2年次 c) 同3年次
- d) 同4年次 e) 同5年次

4) 医科の麻酔科での研修期間について該当する項目に○をつけて下さい。

- a) 3ヶ月未満 b) 3～6ヶ月
- c) 6～12ヶ月 d) 12ヶ月以上

5) 医科の麻酔科へ年間何人を教室員として派遣していますか？ 該当する項目に○をつけて下さい。

- a) 1人 b) 2人 c) 3人
- d) 4人 e) 5人

6) 派遣時の教室員の基本的技量について該当する項目に○をつけて下さい。

- a) 気管挿管ができる b) 気管挿管はできない

7) 派遣時の教室員の麻酔に関する基本的知識について該当する項目に○をつけて下さい。

- a) 麻酔に関する基本的知識は習得している。
- b) 麻酔に関する基本的知識は十分ではないが、ある程度修得している。
- c) 麻酔に関する知識は不十分である。

8) 医科の麻酔科の研修で修得して欲しいものは何ですか？ 該当する項目に○をつけて下さい（複数回答可）。

- a) 全身状態評価と全身管理に関する基本的技術と知識
- b) 全身麻酔
- c) 救急への対応
- d) 硬膜外麻酔
- e) IVH、Swan-Ganz catheter の操作
- f) 神経ブロック
- g) その他

※ a)の全身管理には人工呼吸器を用いた呼吸および循環の管理を含みます。

9) 8) で選択した項目は歯科麻酔の業務にどのように役立っているかを各項目ごとに箇条書きで述べて下さい。

- a)
- b)
- c)
- d)
- e)
- f)
- g)

10) 医科の麻酔科での全身麻酔の研修でもっとも期待するものは何ですか？ 該当する項目に○をつけて下さい（複数回答可）。

- a) 各科手術の全身麻酔
- b) 小児の全身麻酔
- c) 高齢者の全身麻酔

d) 合併症患者の全身麻酔

1 1) 1 0) で選択した項目は歯科麻酔の業務にどのように役だっているかを各項目ごとに箇条書きで述べて下さい。

a)

b)

c)

d)

1 2) 医科の麻酔科研修で得られた修得成果を5項目以上箇条書きで記述して下さい。

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

(7)

(8)

5. その他

1) 開業歯科医が歯科麻酔科または日本歯科麻酔学会認定医にもっとも期待している事柄は何ですか。該当する項目に○をつけて下さい(複数回答可)。

1) 有病者、高齢者の全身状態評価

2) 有病者、高齢者の全身管理

3) 救急事態への対応(局所麻酔時の偶発症への対応を含む)

4) 全身麻酔

5) 精神鎮静法

6) モニタリング

7) 局所麻酔

8) その他(具体的な事項をあげて下さい)

歯科医師の麻酔科研修に関するアンケート

2) 上記アンケート項目以外で御意見があれば御記入ください。

ご協力有難うございました。

歯科医師の麻酔科研修に関するアンケート

対象	歯学部・歯科大学付属病院	29 施設
回収件数	29 施設	
回収率	100%	

教 育

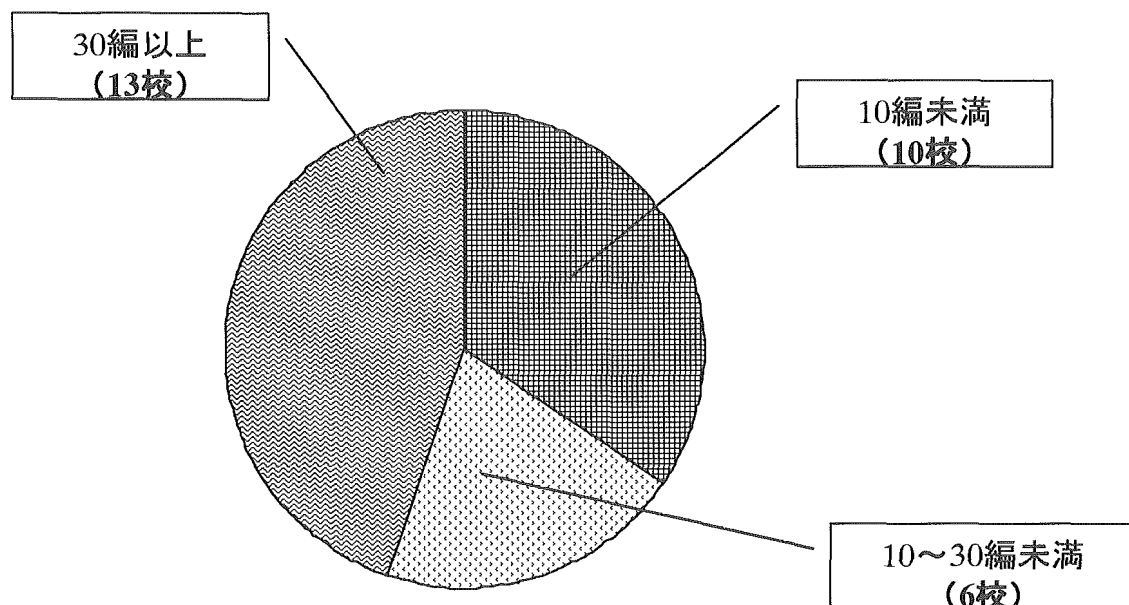
歯科麻酔科卒業前教育実態調査（平成12年度）

	全教科（時間）			歯科麻酔学（時間）			割合（％）		
	講義	実習	総時間	講義	実習	総時間	歯科麻酔学/全講義	歯科麻酔学/全実習	歯科麻酔学/全教科
北海道医療大学	2048	2488	4536	86	80	166	4.2	3.2	3.7
北海道大学	2430	3510	5940	75	65	140	3.1	1.9	2.4
岩手医科大学	840	1171	2011	45	39	84	5.4	3.3	4.2
東北大学	2166	2918	5084	74	70	144	3.4	2.4	2.8
奥羽大学	2130	2428	4558	75	45	120	3.5	1.9	2.6
明海大学	2516	2011	4527	23	0	23	0.9	0	0.5
日本大学松戸歯学部	2430	1440	3870	15	30	45	0.6	2.1	1.2
東京医科歯科大学	2042	2942	4984	50	9	59	2.4	0.3	1.2
東京歯科大学	1776	1332	3108	102	23	125	5.7	1.7	4
日本歯科大学	1780	936	2716	36	3	39	2	0.3	1.4
日本大学									
昭和大学	1513.5	1230	2743.5	22.5	33	55.5	1.5	2.7	2
神奈川歯科大学	1542	408	1950	18	6	24	1.2	1.5	1.2
鶴見大学	2580	3195	5775	60	48	108	2.3	1.5	1.9
新潟大学			5143	45	24	69			1.3
日本歯科大学新潟歯学部	1275	1582	2857	39	42	81	3.1	2.7	2.8
松本歯科大学	2072	2072	4144	74	75	149	3.6	3.6	3.6
朝日大学	3750	2040	5790	84	10	94	2.2	0.5	1.6
愛知学院大学	1653.75	2036.25	3690	21	42	63	1.3	2.1	1.7
大阪歯科大学	1627.5	2239.5	3867	50	27	77	3.1	1.2	2
大阪大学	1476	2246	3722	66	21	87	4.5	0.9	2.3
岡山大学				270	270	540			
広島大学	1410	2040	3450	60	24	84	4.3	1.2	2.4
徳島大学	2320	3108	5428	64	98	162	2.8	3.2	3
九州歯科大学	2271	2798	5069	55	10	65	2.4	0.4	1.3
九州大学	330	1440	4740	60	40	100	1.8	2.8	2.1
福岡歯科大学	2723	1952	4675	69	40	109	2.5	2	2.3
長崎大学			3342			60			1.8
鹿児島大学	2725	2325	5050	60	16	76	2.2	0.7	1.5
合計	49426.8	51887.8	112769.5	1698.5	1190.0	2948.5			
平均	1977.1	2075.5	4176.6	62.9	44.1	105.3	2.8	1.8	2.2

日本歯科麻酔学会

商業誌掲載論文数(過去10年)

総論文数:544編
一校あたり平均 :18.8編



研 究
(過去 10 年間)

北海道医療大学

- 1) 歯科治療恐怖症患者の不安軽減法
- 2) 確実で無痛の局所麻酔注射法などの確立
- 3) 局所麻酔薬の開発、局所麻酔薬の作用機序と中毒発現機序の究明
- 4) 三叉神経電気刺激によるラット副腎髓質機能に及ぼす影響
- 5) 麻酔薬と嘔吐の関係について

北海道大学

- 1) 生体ストレス反応に関する基礎的臨床的研究
- 2) 各種周術期管理と心機能に関する研究
- 3) 麻酔薬の作用機序に関する研究
- 4) 高齢化患者に対する精神鎮静法に関する研究
- 5) 歯科処置・手術における全身管理中の各種モニタリングに関する研究

岩手医科大学

- 1) 局所麻酔薬の舌動脈血管平滑筋への影響に関する研究
- 2) 麻酔薬の脳血管平滑筋への影響に関する研究
- 3) 冠状動脈収縮・弛緩に及ぼす各種因子に関する研究
- 4) 有病者歯科治療時の呼吸・循環への影響に関する研究
- 5) 精神鎮静法下の患者管理に関する研究

東北大学

- 1) 口腔内血流調節
- 2) 虚血及び他障害とアポトーシス
- 3) 口腔内疼痛に関する遺伝子的研究
- 4) 筋弛緩薬の深度判定に関する研究
- 5) Fc受容体の生理機能に関する研究

奥羽大学

- 1) 歯科診療台における体位変換時の自律神経活動
- 2) 日帰り全身麻酔の帰宅判定に関する研究
- 3) 気管内麻酔中の補助呼吸における循環と呼吸仕事量
- 4) プロポフォールによる精神鎮静法の臨床的検討
- 5) 頸部郭清術における硬膜外腔圧の変化

日本大学松戸歯学部

- 1) 全身麻酔および周術期における体温変動に関する研究
- 2) 歯科治療と精神鎮静法の自律神経活動および最過モニタリングについて
- 3) 局所麻酔薬の抗菌作用に関する研究
- 4) 唾液腺におけるNO分泌機構に関する研究
- 5) 報道誌からみたら麻酔事故の経年的変化の追跡

明海大学

- 1) 疼痛のメカニズム
- 2) 鎮痛薬の薬理学的研究
- 3) 手術侵襲と交感神経活動
- 4) 麻酔薬の悪性腫瘍に及ぼす影響について

東京医科歯科大学

- 1) 非侵襲的ドラッグデリバリーシステムの開発
- 2) 非侵襲および侵害刺激と自律神経反射
- 3) 顎顔面領域のニューロパシフィックペインの成因の解明と治療法の開発
- 4) 顎顔面領域の広範囲抑制性鎮痛のメカニズムの解明
- 5) 精神鎮静法および歯科治療時の全身管理に関する臨床的研究

東京歯科大学

- 1) 口腔外科手術のためのよりよい全身麻酔の検討
- 2) アデノシン3リン酸の麻酔作用
- 3) 神経因性疼痛患者へのアデノシン3リン酸の応用
- 4) 歯科用局所麻酔薬に含まれる血管収縮薬の全身に及ぼす影響
- 5) 歯髄の血流と酸素

日本歯科大学

- 1) 各種局所麻酔薬の効力に関する研究
- 2) 損傷神経の再生に関する研究
- 3) 血管収縮薬
- 4) 各種鎮静薬の循環・呼吸への影響

日本大学

1) 麻酔関連薬剤の中枢レベルでの作用機序の説明

2) 完全無痛局所麻酔法

3) 痛みの評価方法

4) 高血圧症患者の周術期管理

5) 脳虚血

昭和大学

1) 自己血輸血

2) 鎮静法

3) 低血圧麻酔

4) 局所麻酔

神奈川歯科大学

1) 麻酔薬と心筋保護

2) Ischemic Preconditioningのメカニズムの解明

3) 麻酔薬が血管平滑筋に及ぼす影響

4) 顎顔面領域の疼痛管理

5) 全静脈内麻酔の臨床的検討

鶴見歯科大学

1) 局所麻酔薬の効力に関する研究

2) 静脈内鎮静法の安全性に関する研究

3) 歯科治療時のモニターの研究

新潟大学

1) 慢性疼痛に対する基礎的(生理学的・解剖学的)研究

2) 歯科心身症に対する臨床的研究

3) 三叉神経(末梢性)知覚異常に対する臨床的研究

日本歯科大学新潟歯学部

1) 局所麻酔薬の局在1C1に関する研究

2) 外因性カテコルアミンによる内因性カテコルアミン遊離の有無の探求

3) 表面麻酔薬の用法に関する研究

4) 歯科用電動注射器に関する研究

5) 手術・麻酔侵襲の血漿サイトカイン濃度に及ぼす影響

松本歯科大学

1) 歯科治療時における脳誘発反応波の変化

2) 循環系作動薬の微小循環系に及ぼす影響(血液レオロジー的研究)

3) 精神鎮静法における客観的評価法(鎮静レベルの客観的モニタの開発)

朝日大学

1) 麻酔薬の呼吸・循環に及ぼす影響

2) 局所麻酔薬の作用機序に関する実験的研究

愛知学院大学

1) 救急薬剤の代用的投与経路の研究

2) 局所止血用エピネフリンに関する研究

3) 小児の鎮静的投薬の研究

4) 自律神経活動の指標としての末梢血流に関する研究

5) 日帰り全身麻酔の安全性向上に関する研究

大阪大学

1) 吸入酸素濃度による自律神経機能の変化

2) 麻酔深度による自律神経機能の変化

3) 鎮静薬による自律神経機能の変化

4) 血管収縮薬の循環に及ぼす影響

大阪歯科大学

1) 上気道反射に関する研究

2) 脳静脈還流障害に関する研究

3) 局所麻酔薬中毒時の脳循環に関する研究

4) 脳内神経伝達物質に関する研究

5) ニューロパシクペインに関する研究

岡山大学

1) 精神鎮静法の基礎的・臨床的研究

2) 麻酔・手術が生体の内分泌・免疫系に及ぼす影響

3) 麻酔薬の回復過程に関する研究

4) 歯科用局所麻酔薬に関する研究

広島大学

- 1) 全身麻酔薬の作用機序に関する研究
- 2) 悪性腫瘍の疼痛管理に関する研究
- 3) 有病者歯科治療時の全身管理に関する研究

徳島大学

- 1) トランスポーターに対する麻酔薬の作用
- 2) 局所麻酔薬のNO抑制機構の解明
- 3) 麻酔薬の変異原性に関する研究
- 4) 三叉・迷走神経反射の伝導路の解明

九州歯科大学

- 1) 神経因性疼痛及び癌性疼痛の原因因子の解析と病態の解明
- 2) ストレス・抗不安薬・全身麻酔薬の中樞神経系作用機構の解明
- 3) 情動発現に関する高次脳機能学的研究
- 4) 循環器疾患を有する患者の歯科治療時の循環動態に関する研究
- 5) 慢性口腔顔面痛に対する治療法確立

九州大学

- 1) 神経細胞の膜電流に対する麻酔薬の作用
- 2) 薬物アレルギー反応についての研究
- 3) ラット腹腔内肥満細胞によるアレルギー反応の解明
- 4) 情報伝達系における細胞内カルシウム動態に関する研究

福岡歯科大学

- 1) 侵襲時の生体反応に関する研究
- 2) 自己血採血が自律神経活動に及ぼす影響に関する研究
- 3) 周術期における代謝管理
- 4) 三叉神経の内因性疼痛抑制系に関する研究

長崎大学

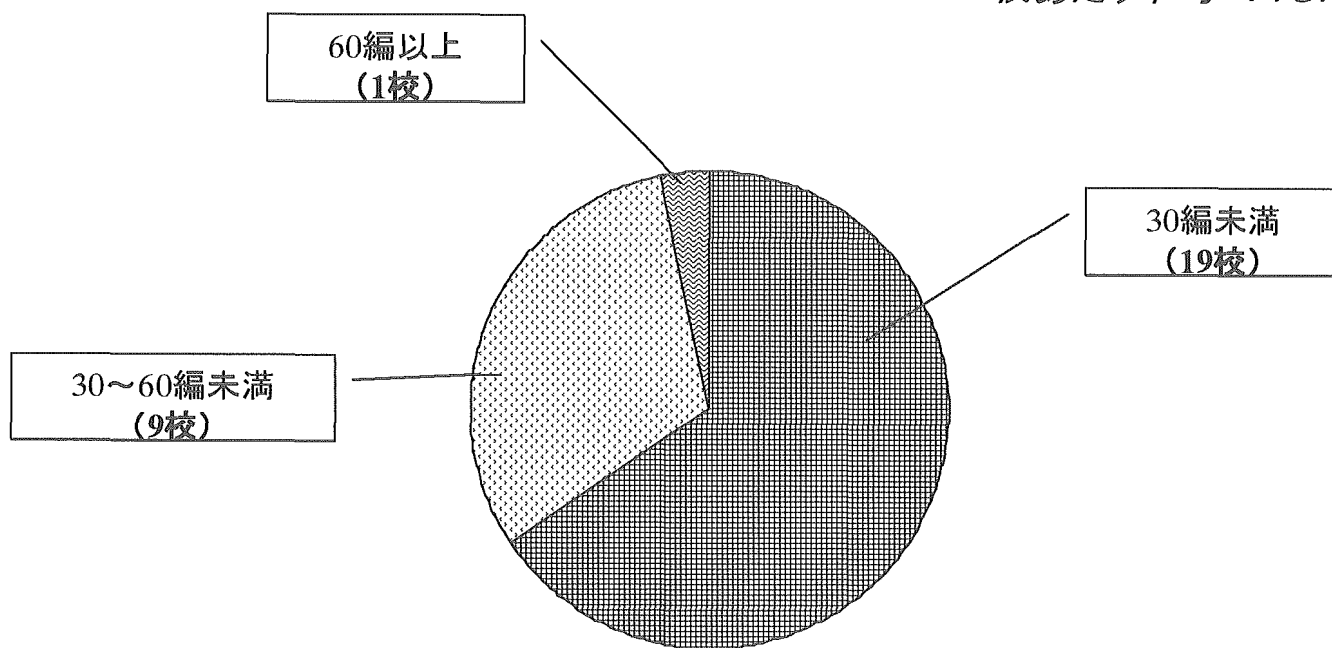
- 1) ストレスと神経伝達物質の脳内での動向
- 2) 鎮静法の開発
- 3) 口腔外科手術後の呼吸・嚥下機能
- 4) 顎・顔面・口腔の疼痛機構
- 5) 循環における神経伝達物質の役割

鹿児島大学

- 1) 歯科用局所麻酔薬の循環動態と変動
- 2) 歯科治療時の全身管理
- 3) 気管チューブと気道管理に関する研究
- 4) 星状神経節の非支配下遠隔部位への影響
- 5) イオントフォレーシスによる除痛法に関する影響

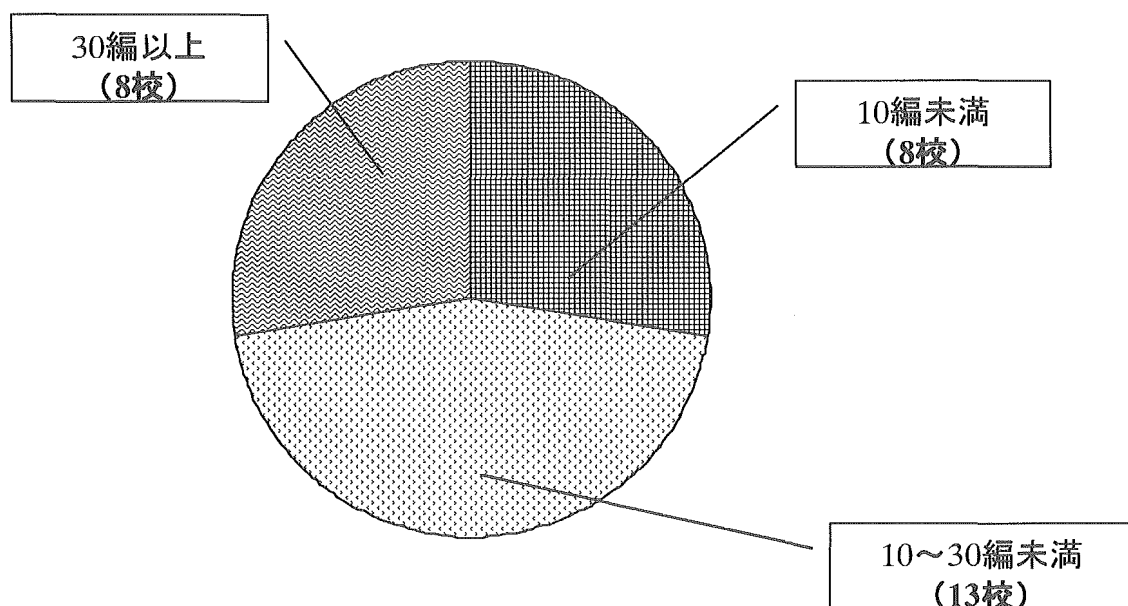
和文医科系雑誌掲載論文数

総論文数: 544編
一校あたり平均 : 18.8編



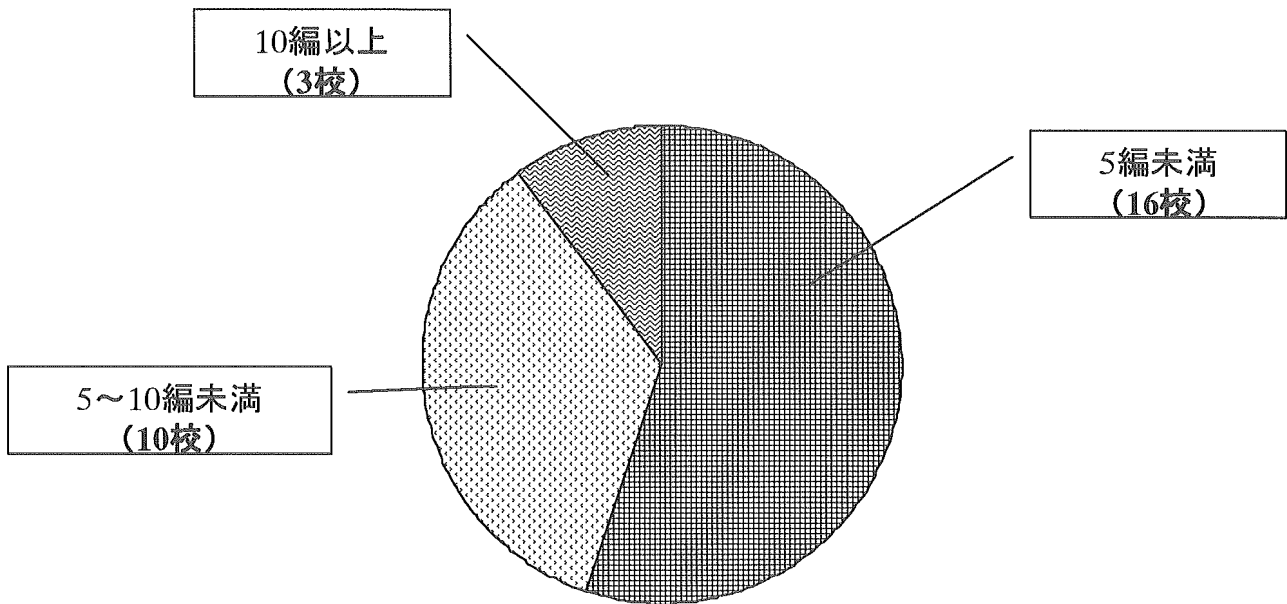
和文歯科系雑誌掲載論文数

総論文数: 1455編
一校あたり平均 : 50.2編



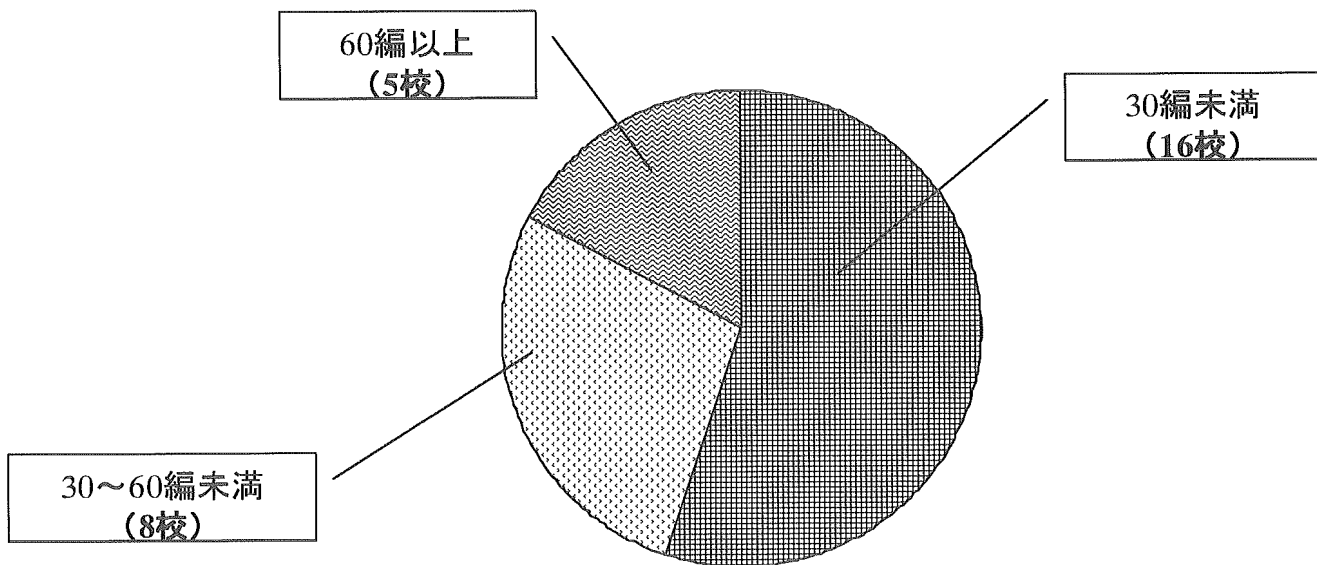
英文医科系雑誌掲載論文数

総論文数: 261編
一校あたり平均 : 9.0編



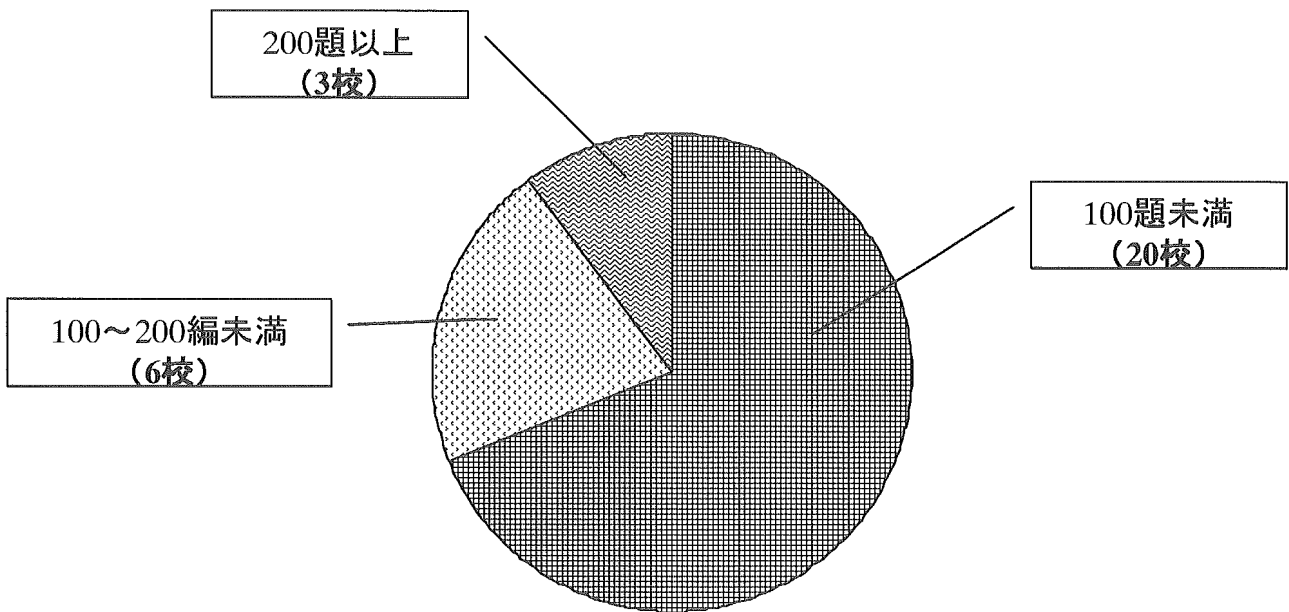
英文歯科系雑誌掲載論文数

総論文数: 142編
一校あたり平均 : 4.9編



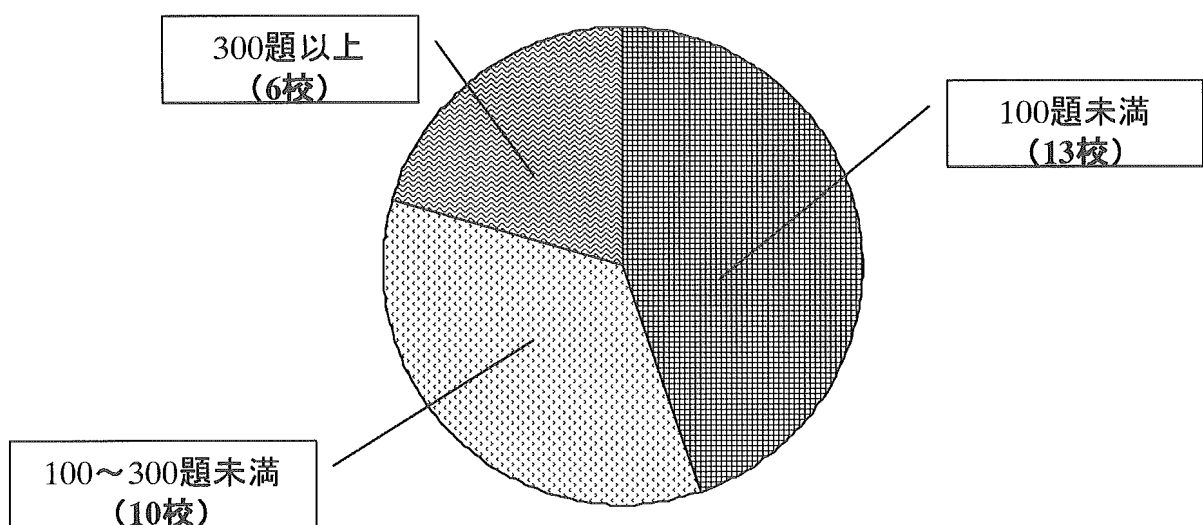
国内医科系学会発表演題数

総演題数: 788題
一校あたり平均 : 27. 2題



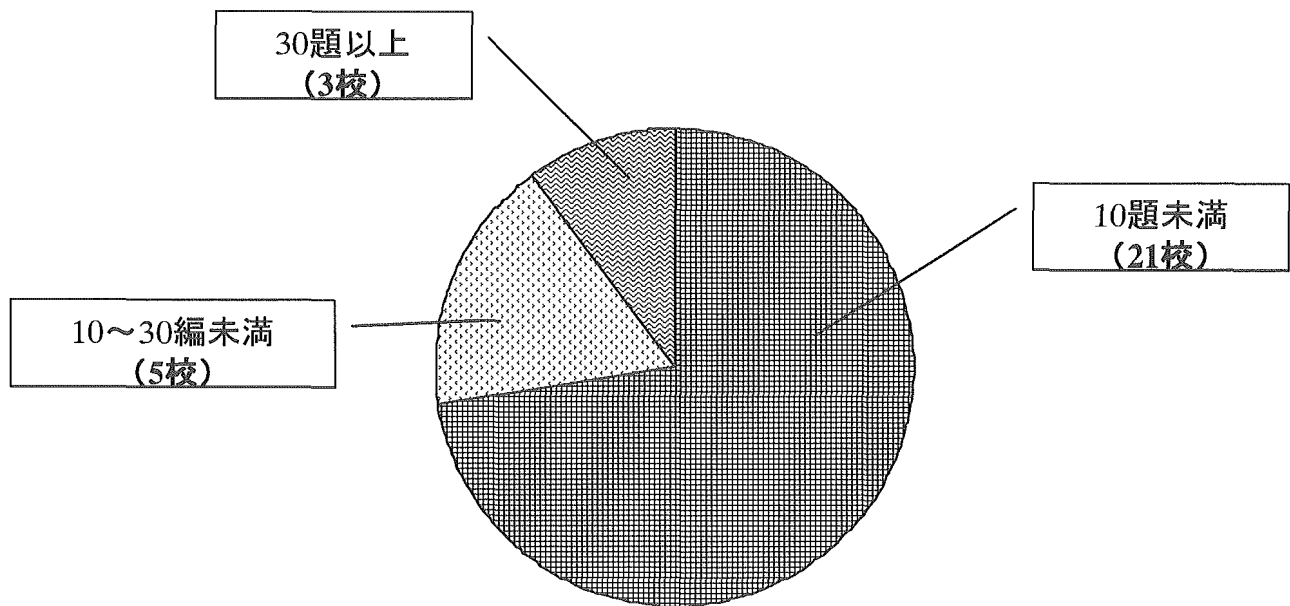
国内歯科系学会発表演題数

総演題数: 3308題
一校あたり平均 : 114. 1題



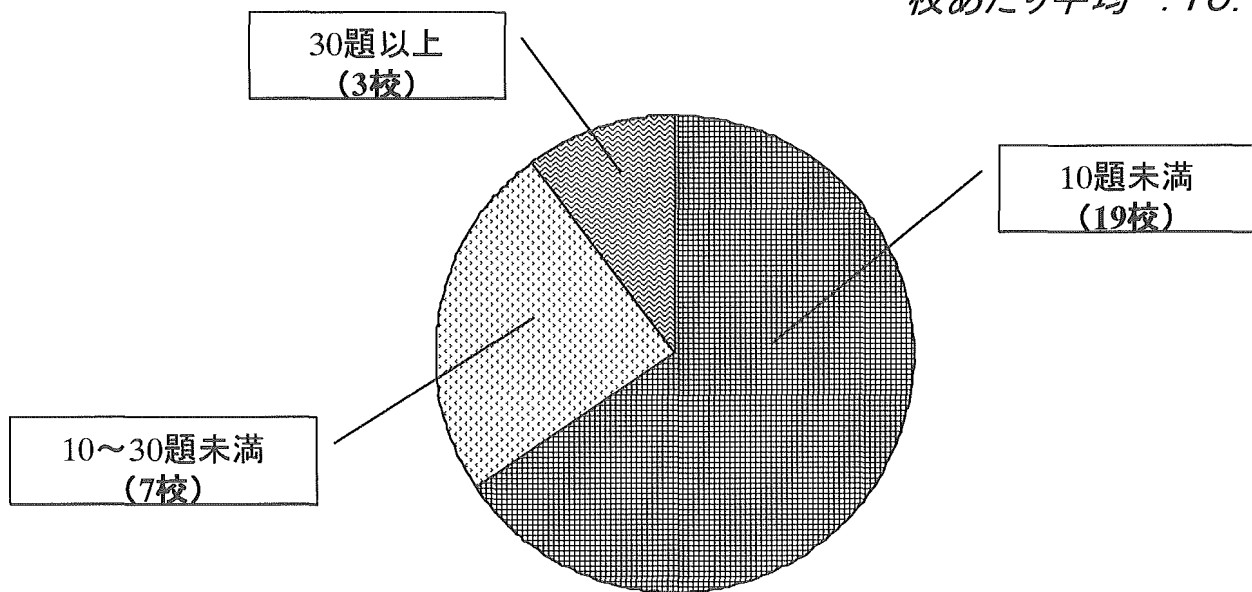
国際医科系学会発表演題数

総演題数: 233題
一校あたり平均 : 8.0題

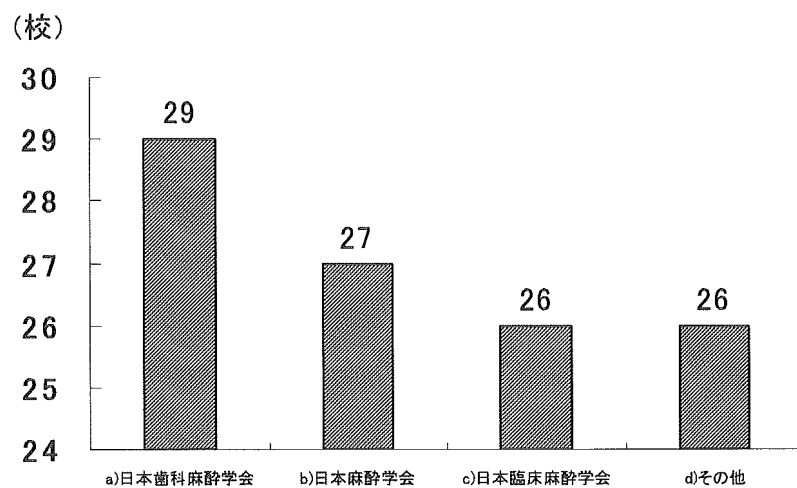


国際歯科系学会発表演題数

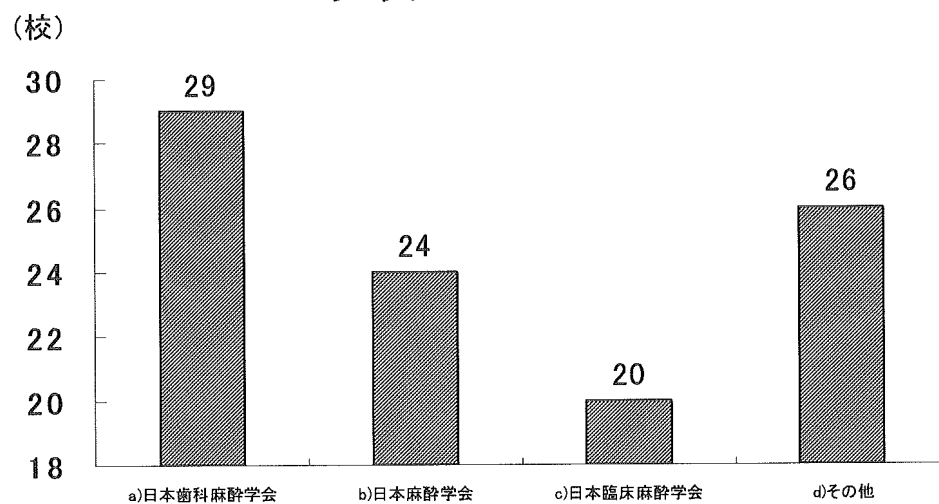
総演題数: 305題
一校あたり平均 : 10.5題



所属学会

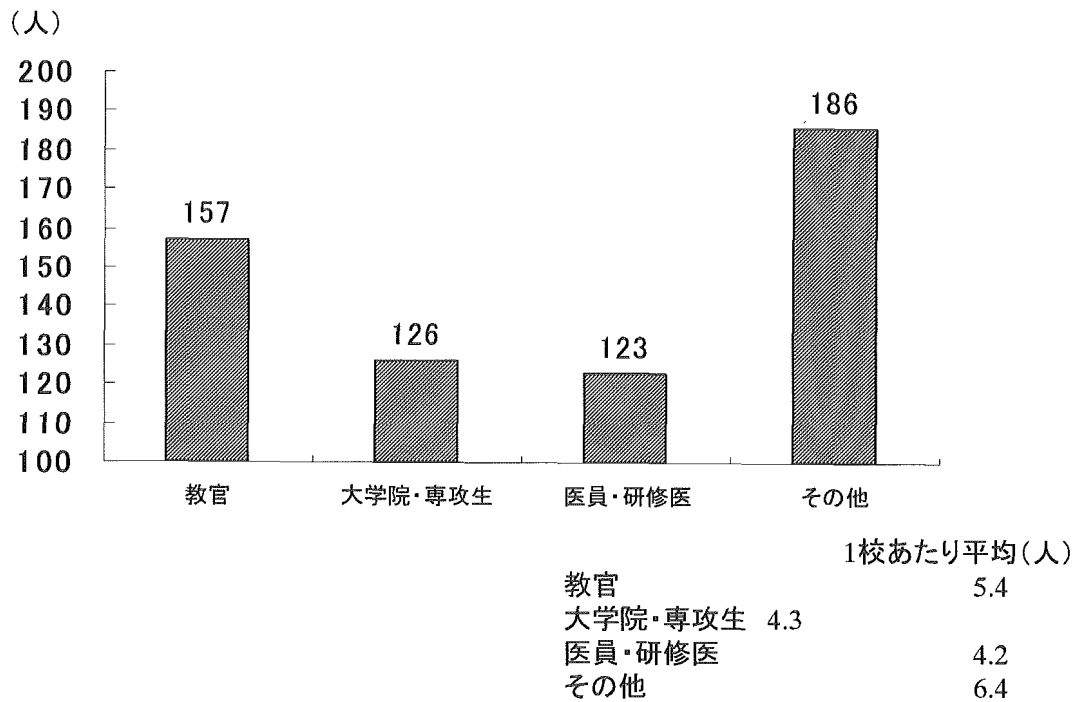


発表した学会

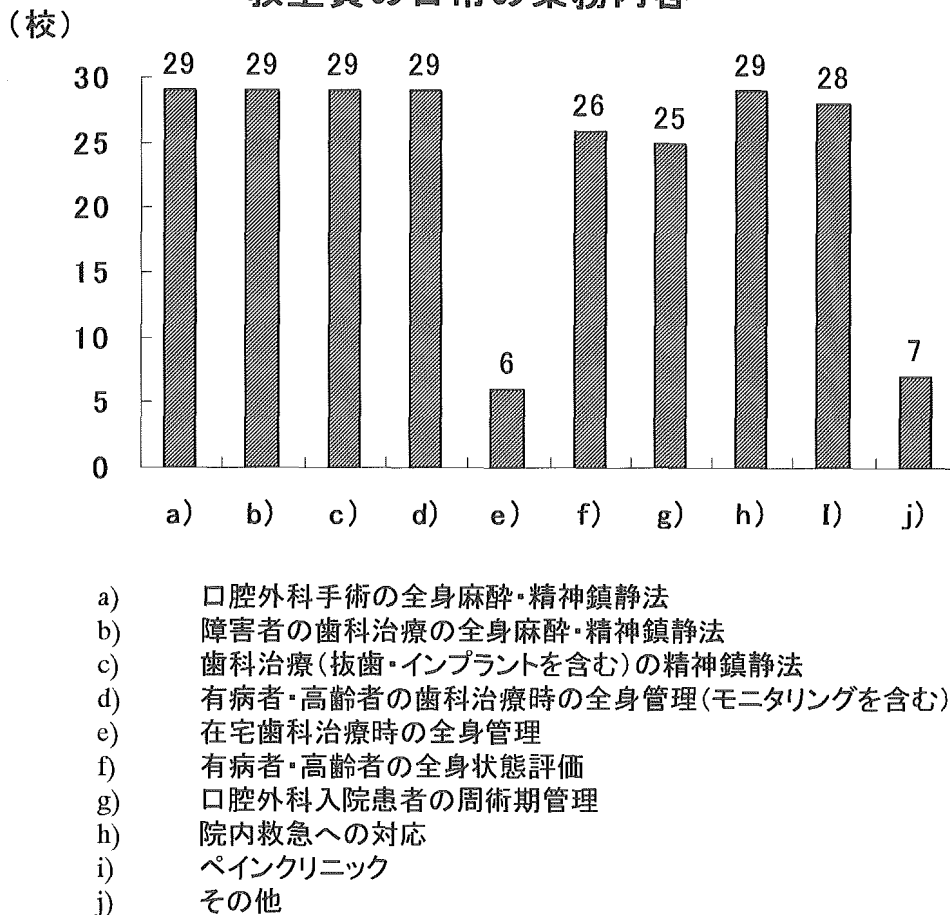


臨 床
(平成 12 年度)

教室構成員の現状

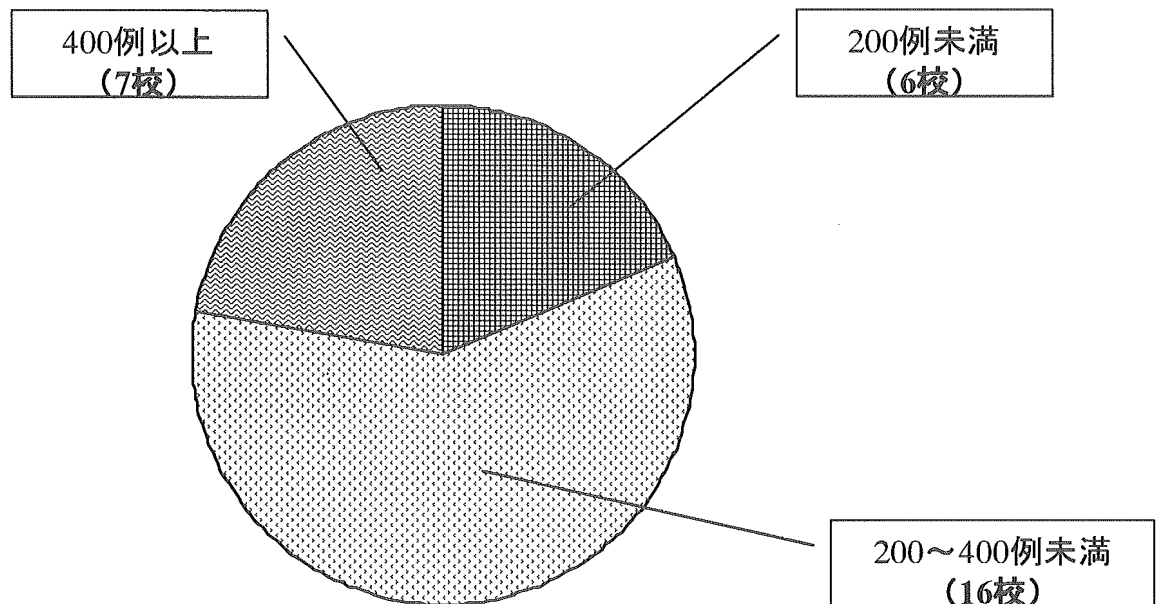


教室員の日常の業務内容



歯科麻酔科の全身麻酔症例

総症例数: 10964例
平均 : 378. 1例



内訳

悪性腫瘍手術・再建手術症例数

総症例数: 1542例
平均 : 53. 2例

